

生光学園中学校

< Since 1947 学園創立 73周年 >

令和2年度 11月行事予定

光は外に求めるものでなく
自己の中にあり
自らの心の中に光を見出したとき
他から光が与えられる



November
2020

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3 薫英杯 祝文化の日	4 体育祭	5	6	7 新体操 新人大会
8 英検(2次)	9	10 生光高校特進 受験セミナー①	11 IECイングリッシュ コンテスト	12 生光高校特進 受験セミナー②	13 卒業アルバム 写真撮影	14 *(IEC登校)
15	16	17 集中勉強会	18 Y9基礎学力 Y7Y8実力テスト	19	20	21
22	23 文学研修旅行 祝勤労感謝の日	24 文学研修旅行	25 文学研修旅行	26	27	28 *(IEC登校)
29	30	全国英語スピーチコンテスト(薫英杯 11月3日) 青木えりか さん “努力賞” 受賞! おめでとう。				

* 令和3年度 生光学園中学校

入学試験 12月12日(土) ご紹介よろしく申し上げます。

願書受付 11/30~ (A出願) 12/7~ (B出願)

「雨にも負けず 風にも負けず 雪にも夏の暑さにも負けず 丈夫な体を持ち 欲はなく決して怒らず
いつも静かに笑っている 1日に玄米4合と味噌と少しの野菜を食べ あらゆることを自分を勘定に入れず
よく見聞きし分かり そして忘れず ~ (中略) ~ そういう者に わたしはなりたい」

この詩は宮澤賢治の有名な作品ですが、『ソウイウモノ』のモデルとなる人物が実際にいたそうです。
クリスチャンであったため、当時迫害を受けていた斎藤宗次郎さんです。迫害により妹も死んでしまった斎藤さん
でしたが、くじけることなく祈り続け、最後まで FOR YOU 精神を貫き通し、人を愛し続けました。宮澤賢治は、
『人のために行動できる斎藤宗次郎のようになりたい』と願いをこめ、「雨ニモマケズ」を書いたとされています。
自分のことだけを考えるのではなく、人を思いやり、謙虚に自己犠牲の精神を持って生きていく...まさに
「己を滅して他に生きる」... 生光学園建学の精神に相通じるものを感じます。

* 雨で順延となった体育祭でしたが、お陰様で盛況に終えることができました。保護者の方々のご理解・ご協力有難うございました。